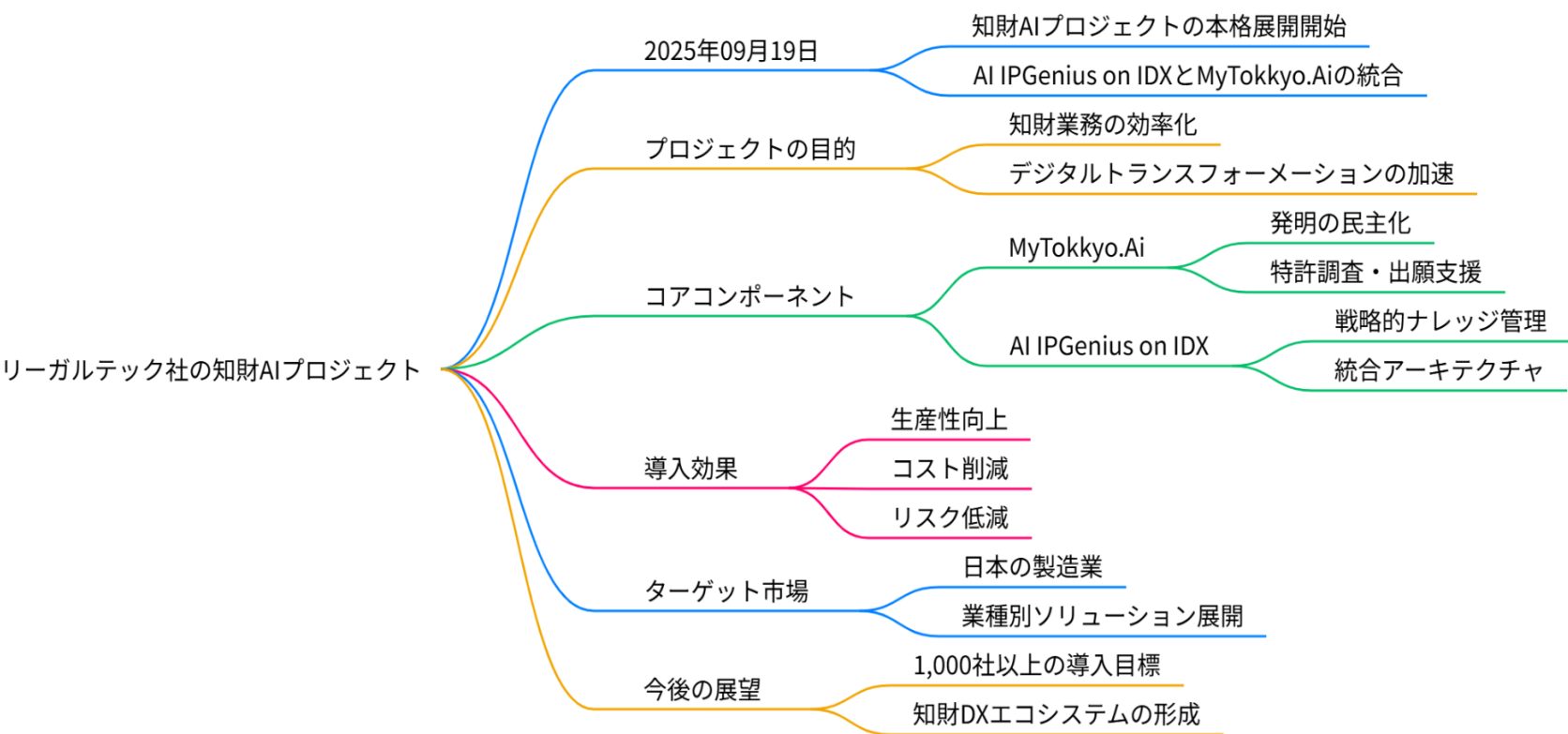


リーガルテック、製造業の知財戦略支援に「知財AI(TM)」プロジェクトを本格展開

Felo AI



概要

リーガルテック株式会社は、製造業のデジタルトランスフォーメーション（DX）と知財戦略の高度化を目的として、統合 AI プラットフォーム「知財 AI™」の本格展開を開始した。このプロジェクトは、同社が開発する「MyTokkyo.Ai」と「AI IPGenius on IDX」という 2 つのコアシステムを統合したもので、発明の創出から特許調査、出願書類作成、ナレッジ管理、知財戦略立案まで、知財業務の全プロセスを一気通貫で支援する日本初の試みである [6 12](#)。

本プラットフォームは、生成 AI と RAG（Retrieval-Augmented Generation）技術を駆使し、属人化しがちで膨大な時間

を要していた従来の知財業務を革新する [6 32 35](#)。具体的には、研究者の技術メモから発明の種を自動抽出し、対話形式で先行技術調査を行い、特許明細書のドラフトを生成する「MyTokkyo.Ai」の機能と、セキュアな VDR（仮想データルーム）基盤上で社内外の知財ナレッジを統合管理し、戦略立案を支援する「AI IPGenius on IDX」の機能が連携する [63 99](#)。

この取り組みにより、類似文献の検索時間を **80%以上**、出願書類作成工数を **40～60%削減**するなどの具体的な効果が見込まれており、知財専門家だけでなく、現場の技術者や経営者も直感的に知財活動へ参加できる「知財の民主化」を目指す [65 101](#)。リーガルテック社は今後 **3 年間で 1,000 社以上**の導入を目標に掲げ、業種特化型ソリューションの展開も加速させ、日本の産業競争力強化に貢献する方針である。

詳細レポート

日本の知財業務が直面する構造的課題

日本の知的財産（IP）戦略は、長らく構造的な課題を抱えてきた。特許出願は高度な専門知識と法的な文章作成能力を要求されるため、主に大企業や専門家の領域に限定されてきた [1 64](#)。特に、日本の基幹産業である製造業や、リソースの限られる中堅・中小企業では、以下のような問題が深刻化している。

- **属人化とリソース不足**: 特許明細書の作成が特定の担当者のスキルに依存し、組織的なノウハウとして蓄積されにくい [1 64](#)。また、多くの企業で知財部門のリソースが不足しており、日常業務に追われ戦略的な活動に時間を割けない [1 7](#)。
- **高コストと長時間**: 先行技術調査や出願準備には膨大な時間とコストがかかり、迅速な製品開発サイクルに対応できない [1 7 64](#)。
- **散在するナレッジ**: 開発現場で生まれる貴重な技術メモや研究データが組織内で共有・活用されず、発明の機会損失につながっている [7 65](#)。
- **リスク管理の困難さ**: 他社特許との衝突リスクを正確に見極めることが難しく、事業展開の足かせとなるケースがある [7](#)。

こうした課題は、技術の価値を「守り」「活かす」という本来の知財戦略の実行を困難にし、企業の競争力低下を招く一因となっている [1](#)。リーガルテック社は、この「知財エリート主義」ともいえる状況を打破し、AI 技術によって誰もが創造性を権利に変えられる「知財の民主化」を実現することを目指している [101](#)。

「知財 AI™」プロジェクトの全体像

リーガルテック社が始動した「知財 AI™」プロジェクトは、これらの課題に対する包括的なソリューションとして設計されている [11 31](#)。このプロジェクトは、同社が開発した **2 つの主要コンポーネント**「MyTokkyo.Ai」と「AI IPGenius

on IDX」を統合した、次世代の知財支援基盤である [36 39 40](#)。

自社専用のAIデータプラットフォーム



この統合プラットフォームは、特許調査、出願支援、侵害リスク分析、技術戦略立案といった多層的な知財業務を、生成AIとRAG（検索拡張生成）技術を用いて革新的に支援する [32 35](#)。これにより、属人的で煩雑だった業務をデータドリブンに変革し、効率化と高度化を同時に実現することを目指す [63](#)。

コアコンポーネント①：MyTokkyo.Ai - 発明と調査の民主化

「MyTokkyo.Ai」は、AI エージェントを搭載した特許調査・発明抽出プラットフォームであり、「知財の民主化」を推進する中核的なツールである [5 9 58](#)。その目的は、特許の専門知識がない研究者やエンジニア、経営者でも、直感的な操作でアイデアを知財へと繋げられるようにすることにある [13 101](#)。

主な機能

- **技術メモからの発明抽出:** 研究者が日常的に作成する技術メモ、研究ノート、議事録などを入力するだけで、AIが発明の本質を抽出し、「特許化に値するか」を自然言語で提示する [5 13 101](#)。これにより、埋もれがちな現場のアイデアを発掘する。
- **AIによる先行技術調査:** 対話形式（チャット）で質問するだけで、膨大な特許データベースから類似技術や競合の特許動向を瞬時に検索・分析する [5 13 100](#)。従来は数日を要した調査が数分で完了し、「既存特許との差別化ポイント」や「回避すべき領域」を迅速に特定できる [101](#)。

- **特許出願書類のドラフト作成:** 発明の要点を入力すると、AI が特許明細書や請求項のドラフトを出願用のフォーマットに沿って自動生成する [13 27 90](#)。これにより、弁理士や知財担当者がゼロから作成する負担を大幅に軽減し、出願までの時間とコストを削減する [101](#)。

活用イメージ（先行技術調査）

指示 1：@JP2023115778 技術的特徴を抽出して300文字程度でまとめて **※発明メモや発明提案書から抽出したのもも調査可能**

指示 2：この技術概要に近い記載を持つ公開特許を10件抽出し、表形式で整理してください（+表の項目についての指示）。

@JP2023115778 技術的特徴を抽出して300文字程度でまとめて

● 本発明は、タルク粉末を用いて樹脂の物性を向上させる技術に関するものです。タルク粉末は、100〜450℃の熱重量示差熱分析で重量減少率が0.180質量%以下、メジアン径(D50)が1〜10μm、BET比表面積が3〜20m²/g、かさ密度が0.10〜0.35g/cm³という特性を持ちます。この粉末は、樹脂との親和性を高め、弾性率や耐衝撃性を向上させる効果を発揮します。用途としては、自動車部品や家電製品などが挙げられます。



この技術概要に近い記載を持つ公開特許を10件抽出し、表形式で整理してください。出力形式(表形式):特許番号 | 出願人 | 要約 | 本技術との類似点 | 差異・注意点また、「なぜ類似と判断したのか」も1件ずつコメントしてください。

● 以下は、指定された技術概要に近い公開特許10件を表形式で整理した結果です。

特許番号	出願人	要約	本技術との類似点	差異・注意点	コメント
JP2025012720A	林化成株式会社	熱重量示差熱分析による重量減少率が0.180質量%以下のタルク粉末	重量減少率の条件が一致	メジアン径の記載がない	類似点は重量減少率の条件が一致しているため
JP2024072238A	林化成株式会社	BET比表面積と重量減少率の比が0.10以下のタルク粉末	熱重量示差熱分析を使用	メジアン径の記載がない	熱重量示差熱分析を使用している点が類似
JP7320802B	林化成株式会社	BET比表面積と重量減少率の比が0.10以下のタルク粉末	熱重量示差熱分析を使用	メジアン径の記載がない	熱重量示差熱分析を使用している点が類似
JP2025008113A	ニチアス株式会社	メジアン径が200μm以上の顆粒状耐火材	メジアン径に関連	熱重量示差熱分析の記載がない	メジアン径に関連する点が類似
JP2024172829A	花王株式会社	高湿度環境での粉末安定性を向上させる固形状組成物	粉末安定性に関連	熱重量示差熱分析の記載がない	粉末安定性に関連する点が類似
JP7547769B	東ソー株式会社	示差走査熱分析を用いた超高分子量ポリエチレン	熱分析技術に関連	メジアン径の記載がない	熱分析技術に関連する点が類似
JP6484465B	田岡化学工業株式会社	新規な結晶形を有するピナフタレン	熱分析技術に関連	メジアン径の記載がない	熱分析技術に関連する点が類似
JP5376100B	不二製油株式会社	層状珪酸塩鉱物を固化促進剤として使用	粉末特性に関連	熱重量示差熱分析の記載がない	粉末特性に関連する点が類似
JP6081951B	日本碍子株式会社	熱膨張係数が1.5〜6.0×10 ⁻⁶ /℃のハニカム構造体	熱特性に関連	メジアン径の記載がない	熱特性に関連する点が類似
JP6743821B	堺化学工業株式会社	板状ハイドロタルサイト型粒子	粉末特性に関連	熱重量示差熱分析の記載がない	粉末特性に関連する点が類似

各特許の類似性は、技術概要の条件(重量減少率、メジアン径、熱重量示差熱分析など)に基づいて判断しました。差異については、記載内容の不足や異なる技術的焦点を注意点として挙げています。



© LegalTech, Inc.

6

この一連の機能は、「技術メモ → 発明抽出 → 先行技術調査 → 出願ドラフト」というプロセスをワンストップで支援し、知財創出のハードルを劇的に下げる [101](#)。

コアコンポーネント②：AI IPGenius on IDX - 戦略とナレッジ管理の統合

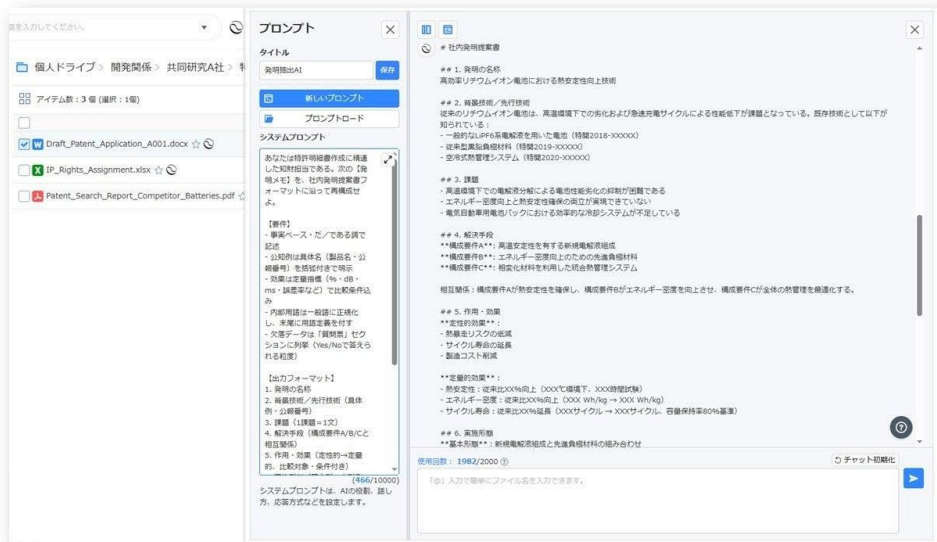
「AI IPGenius on IDX」は、知財部門向けの生成 AI ナレッジシステムであり、発明創出から知財戦略立案までを一気通貫で支援するプラットフォームである [6 12 99](#)。MyTokkyo.Ai が「発明の民主化」を担うのに対し、AI IPGenius は企業の知財活動を組織的かつ戦略的なレベルに引き上げる役割を持つ [8 20](#)。

技術的特徴

- **統合アーキテクチャ:** 「生成 AI（小規模 LLM）」「RAG（検索拡張生成）」「VDR（仮想データルーム）」の 3 つの技術を統合している [6 66 99](#)。これにより、高精度な文書生成・検索と、セキュアなデータ管理を両立させる。
- **セキュアなナレッジ基盤:** VDR の基盤技術を応用し、特許、契約書、研究データなどの機密情報を安全に一元管理する [6 12 99](#)。アクセス制御や証跡管理機能を備え、国内サーバーで運用されるため、データ主権も確保される [16 22](#)。

- **部門横断連携:** 研究開発、法務、経営といった関連部門が共通のプラットフォーム上で知財情報を共有し、連携を強化する [99](#)。これにより、知財部門を単なる管理部門から、経営に貢献する「戦略部門」へと進化させることを目指す [99](#)。

活用イメージ① 発明抽出（システムプロンプトで、均一化された発明抽出）



一気通貫の支援フロー AI IPGenius on IDX は、知財業務のライフサイクル全体をカバーする [6 12](#)。

工程	AI による支援内容
① 発明メモ作成	テンプレート提案、自動要約、構造化
② 先行技術調査	特許・論文・社内ナレッジを AI 検索
③ 明細書作成	Tokkyo.Ai との連携による自動ドラフト生成
④ 契約支援	NDA・共同開発契約のナレッジ検索
⑤ 戦略立案	類似企業・技術領域の AI 分析とレコメンド
⑥ 知財ナレッジ管理	VDR+RAG で社内ドキュメントを AI 活用

このフローにより、アイデア創出から権利化、そして戦略的な活用までがシームレスに繋がり、知財を「守る」だけでなく「攻める」ための武器へと転換させることが可能となる [7 19](#)。

導入効果とターゲット市場

「知財 AI™」の導入により、企業は定量的・定性的なメリットを享受できる。

期待される導入効果

- **生産性向上:** 類似文献の検索時間を **80%以上短縮** し、発明抽出や出願書類作成の工数を **40～60%削減** する [65](#)。チーム全体の作業時間としては **40～70%** の削減が見込まれる [63](#)。
- **コスト削減:** 調査や書類作成にかかる時間的コストや、専門家への外注コストを圧縮する [63](#)。
- **リスク低減:** 侵害リスクの早期把握や、出願プロセスのミスを回避する [63](#)。
- **戦略強化:** データに基づいた客観的な出願戦略やポートフォリオ管理が可能になる [63](#)。
- **組織力向上:** 属人化からの脱却とノウハウの標準化・継承体制を確立し、R&D 部門との連携を強化する [65](#)。

【ユースケース】発明抽出 ⇒ 先行技術調査 ⇒ 発明提案書作成をワンストップで

1. 開発部門の定例ミーティングやプレストで、議事録やメモをMyTokkyo.Aiにアップロード
2. AIがテキスト内容を解析し、「課題」「解決手段」「効果」の要素ごとに自動で整理
3. AIが過去の特許DBも参照し「類似特許はこれ」などリアルタイムでフィードバック
4. 「ここが既存技術との差分」など、対話形式で開発者と知財部にアドバイス
5. 発明の権利範囲拡大の提案（上位概念化やバリエーション展開のアドバイス）もAIが支援
6. そのまま発明提案書のドラフトや、知財部へのエスカレーション資料を生成

ターゲット市場と業種別展開 本プラットフォームは、特に日本のものづくりを支える製造業での活用が期待されている [7 65](#)。

自社専用のAIデータプラットフォーム



さらに、リーガルテック社は各業界の特性に合わせた業種別ソリューション（ホワイトラベル展開）を推進している [37](#) [65](#)。

- **AI Machinery IP:** 機械メーカー向け
- **AI Mobility IP:** 自動車・モビリティ業界特化型
- **AI Pharma IP:** 製薬業界向け 将来的には「AI CutleryMaster」や「AI Robotix」といった、より専門分野に特化したテンプレートの提供も計画されている。

今後の展望と戦略

リーガルテック社は、「知財 AI™」を単なるツール提供に留めず、日本の産業全体の知財 DX を推進するエコシステムの核と位置付けている。

- **導入目標:** 今後 3 年間で 1,000 社以上の製造業およびスタートアップ企業への導入を目指す。
- **プラットフォーム戦略:** 「AI IPGenius on IDX」を「知財業務の OS」として確立し、中小企業、大学、グローバル企業へと展開を広げる [6](#)。
- **ビジョン:** 代表の佐々木隆仁氏は、「発明は現場から生まれ、戦略は全体を見て動かすもの。“AI IPGenius”は、両者を一本の流れで支える AI 知財プラットフォームです」と述べており、現場の発明と経営戦略を AI で繋ぐことの重要性を強調している [6](#)。最終的には、知財 AI™を核とした産業知財の DX エコシステムを形成し、日本発のグローバル知財 AI カンパニーとしての地位を確立することを目指している [47](#)。

1. [日本初、AI エージェントを搭載した特許支援プラットフォーム ...](#)

2. [Tokkyo.Ai](#)
3. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
4. [AI IPGenius – AI のためのデータ利活用ソリューション IDX.jp](#)
5. [リーガルテック社、誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai ...](#)
6. [「発明から戦略」まで一気通貫、新しい AI プラットフォームで ...](#)
7. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
8. [「発明から戦略」まで一気通貫、新しい AI プラットフォームで ...](#)
9. [Tokkyo.Ai プライベート AI 特許](#)
10. [土業主導の次世代 M&A 基盤を発表 – リーガルテック VDR](#)
11. [知的財産業務の DX を加速するプロジェクト「知財 AI」を始動](#)
12. [リーガルテック社が提供する AI IPGenius で製造業の知財業務 ...](#)
13. [対話型 AI で特許業務を革新する – MyTokkyo.AI の全貌 – note](#)
14. [リーガルテック社、誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai ...](#)
15. [国産 VDR に生成 AI を搭載 リーガルテック社、土業主導の次 ...](#)
16. [国産 VDR に生成 AI を搭載 – リーガルテック社 – PR TIMES](#)
17. [特許調査は AI でここまで効率化できる ～類似特許調査編 – note](#)
18. [Tokkyo.ai | 企業内プライベート AI 特許サービス](#)
19. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
20. [「発明から戦略」まで一気通貫、新しい AI プラットフォームで ...](#)
21. [誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai』で非専門家も特許 ...](#)
22. [国産 VDR に生成 AI を搭載 – ニコニコニュース](#)
23. [\(プレスリリース\) 「発明から戦略」まで一気通貫、新しい AI ...](#)
24. [AI エージェントを搭載した特許支援プラットフォーム「Tokkyo ...](#)
25. [なぜ IDX が選ばれるのか？ – AI のためのデータ利活用 ...](#)
26. [あなたの業界専用 AI ファクトリー – IDX.jp](#)
27. [リーガルテック社、誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai ...](#)
28. [国産 VDR に生成 AI を搭載 – ライブドアニュース – Livedoor](#)
29. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
30. [知財 DX ソリューションの提供開始 – trends](#)
31. [知財 AI TM – リーガルテック](#)
32. [製造業の知財戦略支援に「知財 AI \(TM\)」プロジェクトを本格展開](#)
33. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)

34. [Tokkyo.Ai](#)
35. [製造業の知財戦略支援に「知財 AI \(TM\)」プロジェクトを本格展開](#)
36. [リーガルテック社、「知財 AI \(TM\)」プロジェクト始動](#)
37. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
38. [リーガルテック社、誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai ...](#)
39. [リーガルテック社、「知財 AI™」プロジェクト始動 – PR TIMES](#)
40. [リーガルテック社、知財業務の DX を加速する「知財 AI \(TM ...](#)
41. [「発明から戦略」まで一気通貫、新しい AI プラットフォームで ...](#)
42. [対話型 AI で特許業務を革新する – MyTokkyo.AI の全貌 – note](#)
43. [リーガルテック社、知財業務の DX を加速する「知財 AI \(TM ...](#)
44. [リーガルテック社、知財業務の DX を加速する「知財 AI ...](#)
45. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
46. [Tokkyo.Ai プライベート AI 特許](#)
47. [リーガルテック社、製造業の知財戦略支援に「知財 AI ...](#)
48. [【画像】リーガルテック社 – ライブドアニュース](#)
49. [製造業の知財戦略支援に「知財 AI \(TM\)」プロジェクトを本格展開](#)
50. [MyTokkyo.Ai](#)
51. [「発明から戦略」まで一気通貫、新しい AI プラットフォームで ...](#)
52. [リーガルテック株式会社に知財 AI で知財の未来を切り拓く AI ...](#)
53. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
54. [Tokkyo.Ai](#)
55. [リーガルテック社、「知財 AI \(TM\)」プロジェクト始動 – 時事通信](#)
56. [知財 AI \(TM\)」プロジェクト始動、特許業務の未来を変える次 ...](#)
57. [リーガルテック社、知財業務の DX を加速する「知財 AI \(TM ...](#)
58. [リーガルテック株式会社【AI で知財業務を効率化】 – X](#)
59. [リーガルテック社、知財業務の DX を加速する「知財 AI \(TM ...](#)
60. [誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai』で非専門家も特許 ...](#)
61. [リーガルテック社、「知財 AI \(TM\)」プロジェクト始動、特許 ...](#)
62. [PR TIMES ビジネス on X: "リーガルテック社、知財業務の DX ...](#)
63. [知財 AI – リーガルテック株式会社に知財 AI で知財の未来を切り拓く AI リーガルテックパートナー](#)
64. [Tokkyo.Ai](#)
65. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開 | リーガルテック株式会社のプレスリリース](#)

66. [AI IPGenius – AI のためのデータ利活用ソリューション IDX.jp](#)
67. [Tokkyo.Ai プライベート AI 特許](#)
68. [AI 孔明 on IDX – AI のためのデータ利活用ソリューション IDX.jp](#)
69. [Tokkyo.Ai](#)
70. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
71. [リーガルテック社、誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai ...](#)
72. [AI – Driven Mortgage Document Processing](#)
73. [Tokkyo.ai | 企業内プライベート AI 特許サービス](#)
74. [「発明から戦略」まで一気通貫、新しい AI プラットフォームで ...](#)
75. [日本初、AI エージェントを搭載した特許支援プラットフォーム ...](#)
76. [AI 等の新たなテクノロジーと経済・金融・社会 | 大和総研](#)
77. [生成 AI で“特許データ”が R&D・知財・企画部門の共通言語に](#)
78. [知財 AI TM – リーガルテック](#)
79. [特許調査は AI でここまで効率化できる ～類似特許調査編 – note](#)
80. [Google が AI 支援の統合開発環境 IDX をリリース – trends](#)
81. [生成 AI で“特許データ”が R&D・知財・企画部門の共通言語に ...](#)
82. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
83. [誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai』で非専門家も特許 ...](#)
84. [最先端の Agentic AI 開発プラットフォーム – Dify](#)
85. [MyTokkyo.Ai](#)
86. [リーガルテック社、「AI IPGenius on IDX」を本格展開](#)
87. [【特許×AI エージェント】ChatTokkyo で特許を簡単に要約 ...](#)
88. [Google Launches Project IDX: AI – Powered App Development ...](#)
89. [よくあるご質問 – AI のためのデータ利活用ソリューション IDX.jp](#)
90. [リーガルテック社、誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai ...](#)
91. [【Project IDX: Google の AI 開発プラットフォーム】英語解説を ...](#)
92. [100 日間生成 AI サービス分析シリーズ #10 : 「AI 孔明 on IDX」](#)
93. [AI を活用した特許出願支援プラットフォーム『MyTokkyo.Ai ...](#)
94. [Google、AI 主導の革新的な開発環境、Project IDX を発表 – Reddit](#)
95. [特許業務を革命する「知財 AI™」プロジェクト始動 – リーガルテック ...](#)
96. [AI エージェントを搭載した特許支援プラットフォーム「Tokkyo ...](#)
97. [Google が AI 活用のフルスタックアプリ開発環境「Project IDX ...](#)

98. [知的財産業務の DX を加速するプロジェクト「知財 AI」を始動](#)

99. [AI IPGenius – AI のためのデータ利活用ソリューション IDX.jp](#)

100. [Tokkyo.Ai プライベート AI 特許](#)

101. [リーガルテック社、誰でも使える AI 特許支援『MyTokkyo.Ai』で非専門家も特許出願へ”最新事例を発表” | リーガルテック株式会社のプレスリリース](#)